

みんなのひろば

植樹祭

恒例になった宇都宮営林署の植樹祭が、五月十一日午前十一時から、所野の小倉山国有林内で行われました。

植樹祭は、斎藤市長をはじめ宇都宮営林署長、地元代表者約三百人が参加して行われましたが、今年には国連人間環境会議十周年の年ということもあって、市内五つの小学校から十人が招待され、一緒になって記念植樹をしました。

この日植樹された苗は、三〇、四〇本に伸びた四年生のヒノキ苗千四百本。この苗は、小倉山から採った種を宇都宮営林署明城種苗所（壬生町）で育てたものです。



小学生も参加して行われた植樹祭

日光彫展

「日光彫の良さを見直してほしい」と、日光彫刻組合（小栗利一



すばらしい作品が展示された日光彫展

組合長）の若手四人が、五月十七日から四日間中央公民館で日光彫グループ展を開きました。

この日光彫作品展を開いたのは、渡辺喜作さん（45歳）稲荷町一丁目、伊豆征翁さん（44歳）稲荷町二丁目、友田征宏さん（41歳）野口、山口弘美さん（35歳）稲荷町一丁目）の四人です。

展示された作品は、花台、すずり箱、五段引き出し、お盆など約六十点。腕によりかけて彫った日光彫に、訪れた市民や観光客の目を惹きました。

日光彫は、日光げた、ゆばととも地場産業の一つであり、作品展を開いた四人は「地場産業である日光彫の育成に役立てられたい。これからの機会があればこのような作品展を開きたい」と話していました。

霧降清掃

天皇・皇后両陛下下行幸啓を目前にひかえた五月十七日、霧降スキー場周辺の清掃が行われました。

この日は、市の職員三十名と、観光施設管理公社の職員により、陛下が植物観察をなされる、しらかばコース、高原ハウスを中心にそれぞれゴミ袋を片手に、所定の場所のゴミ回収にあたりました。

道路付近には、観光客の投げ捨てた空カンが目立ち、約二時間ほどで各自の持った大きなゴミ袋が、一杯になるほどの空カンや、紙屑

などが回収されました。

陛下の散策される高原には、山草や、日光キスゲもかなり成長しており、清掃にあたった職員たちも、踏まないよう気をつかいながら、回収作業を終了しました。

篤志寄付

市の環境美化に役立ててほしいと、このほど、清滝二丁目岸築炉工業棟（岸徹代表）より、家庭用簡易焼却炉が二基贈られました。

市では、さっそく施設美化を図るため、清滝出張所と日光保育所に、それぞれ設置しました。

善意銀行

四月中に日光善意銀行に預託された方々は、次のとおりです。善意あふれたご協力で深く感謝いたします。（敬称略）

〔現金預託〕

- ◎市内の恵まれない子に 浅野幸正（本町）一万七百七十九円 植木善見（匠町）四千元 市役所職員共済組合 四百五十八円 ◎市内要援護者に 知野イネ（稲荷3）千円 ◎下野三菜園に 竹沢啓三（下鉢石）千円 ◎身体障害者に 山田春子（所野）千五百円 親和会孔版社有志（清滝2）四千元 ◎身体障害者友愛会に 匿名 四十万円

千円 ◎心身障害児父母の会に 小林芳樹（匠町）一万二千元 ◎老人福祉に 寺田良一（安川）三千元 山内婦人有志（山内）五千元 佐藤イシ（東小来川）二千元 ◎交通遺児に 大島光吉（下鉢石）三千元 ◎清滝地区社会福祉協議会に 星野恒治（細尾）五万円

◎福祉一般に 日光のみの市実行委員会 十三万八千六百三十五円（物品預託） ◎身体障害児に 鶴島アヤ（安川）おしめ二十枚

- 〔香典返し廃止による預託〕 ◎老人福祉に 名古屋雅久（匠町）十万円 小杉統一（匠町）三万円 ◎社会福祉に 小杉三男（野口）十万円